

2025年7月27日（日）

国分寺キリスト教会

子どもと一緒にファミリー礼拝



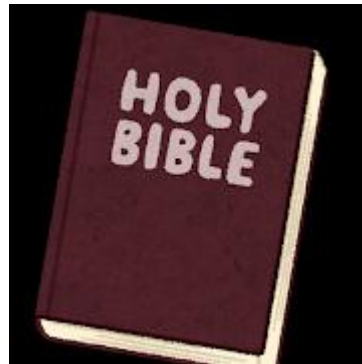
今日の聖書箇所

(せいしょかしょ)

詩篇(しへん) 42篇 1-11節

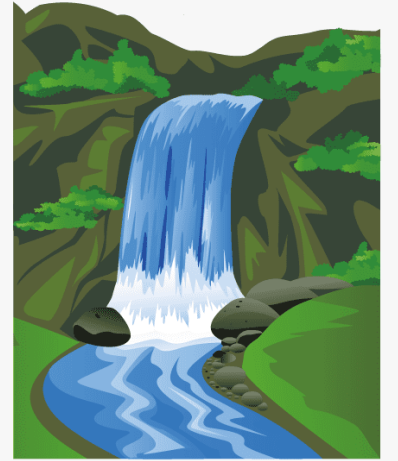
せいしょをひらきましょう。

司会者とうこうごに よみましょう。



きょうのメッセージ

「あなたの大滝の とどろきに」



参 考 文 献

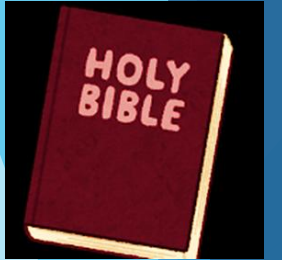
1. 「詩篇を味わう」Ⅱ -89篇 鍋谷堯爾 いのちのことば社
- 2 「新実用聖書注解」 いのちのことば社
- 3 いらすとや 無料イラスト



けさ、このかしよをひらく理由

①さきほど、賛美した曲は**詩篇42篇**

1節からの賛美であり、そのあとの
内容も学びたいと考えた



②**暑い日**が続くので、「**すずしいことば**」

が出てくるかしよを学びたいと考えた

→実際は重々しい内容の詩篇

詩篇42篇について

詩篇42篇 指揮者のために

- ・コラ人(Ⅱ歴代20:19):モーセとアロンのいところ「コラ」:賛美を導く人々
- ・マスキール:意味は不明。

神を賛美する者たちの「指導」、「指揮」
あるいは「教訓の詩」と考える人もいる。

詩篇42篇1-2節:

鹿 谷川の流れ(つまり水)を求める
私のたましい あなたを 求める



群馬県には「谷川岳」がある。

- ・ **自分のたましい**が**生きておられる神様**を
求めて、渴いていることの告白。
- ・ エルサレムの神殿で、神様を礼拝することができていない状態。

イスラエルの「ワディ」(ヨルダン川の東)

雨期 水があふれてながれる

乾期 底が干上がってしまう



水がない状態で、鹿が**水を求めている姿**
たましいのかわきで、**神を求める姿**

詩篇42篇

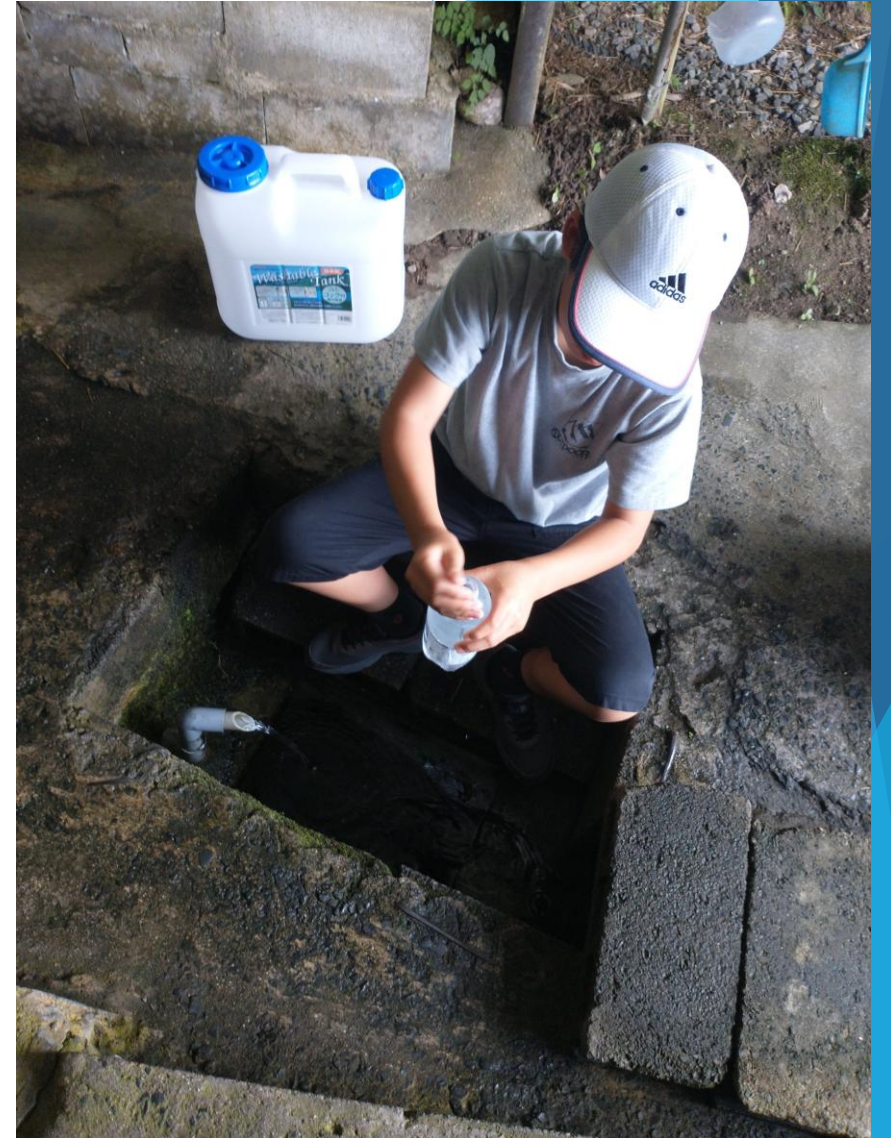
- ・どのような歴史的背景の中で歌われたのか？

→いろいろな説がある。

- ・美しい溪谷を流れる小川の川辺で、
鹿が楽しそうに水を飲んでいるイメージ
ではなく、**水がない、きびしい状態。**

人間にとって、のどの「かわき」をいやす
ために「水」は必要。

「楠井(くすい)の泉」(町内)



水の駅「壱岐の湧」（善通寺市）



80箇所以上の「出水、湧」
数百年にわたって、かんばつ
などから守ってきた。



詩篇42篇3節:

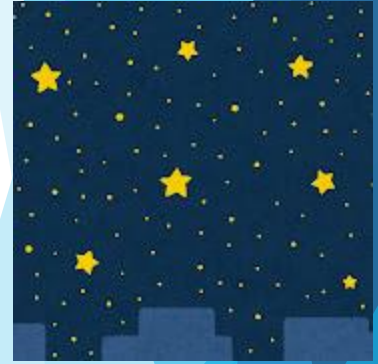
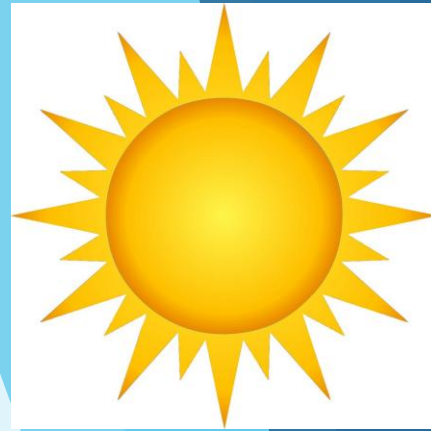
昼も夜も 私の涙が 私の食べ物

→苦しみが多すぎて、涙ばかり

→8節「昼 夜」とは対照的

人が「おまえの神はどこにいるのか」

詩篇42篇10節も。



4-5節:

作者が思い起こしていること

→かつて神殿で主を礼拝できたこと

「わがたましいよ」・・・なぜ(42:11、43:5)

- ・「神を待ち望め」
- ・なおも神をほめたたえる



6節:

「私の神よ」 呼びかけている

「うなだれている」:

落ち込んでいる、がっかりしている

- ・ヨルダンとヘルモンの地（北の地域）

- ・ミツアルの山（ヘルモン山の一部）

➡ あらゆるところで、神を思い起こす



7節:

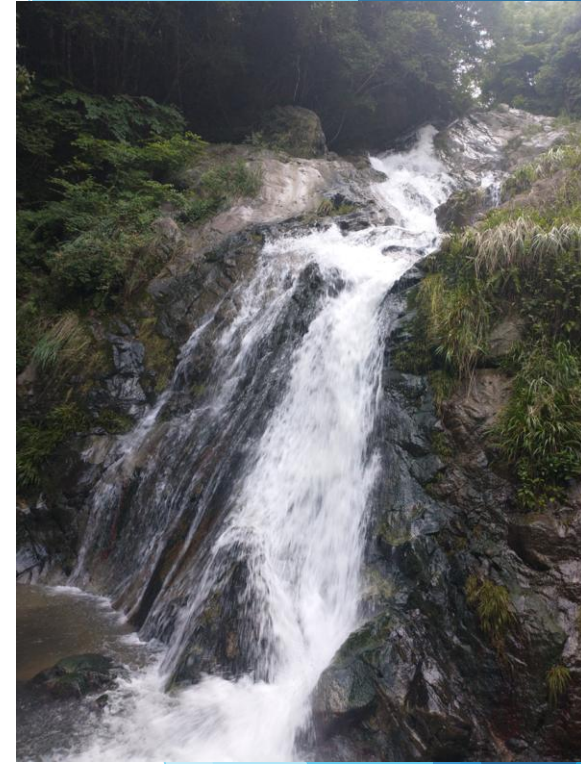
「あなたの大滝」のとどろき

洑（ふち）が洑を呼び起こす。

→ 激しい落差の大きな川の流れ

「あなたの波」「あなたの大波」

私の上を超えていく→まるで飲み込まれていくような思い。苦難を試練として。



8節:

昼 主が、恵みを

夜 主の歌が私とともに

私のいのちなる神への祈りが。



「私」という存在はこの神との交わり、「祈り」にあると告白している。
つまり、「もう駄目だ!」と思ったその時、神を身近に深く体験できた。
「絶望」と「**神のご臨在**」の体験は、しばしば隣り合わせにある。

9-10節:

巖（いわお）なる神に

「なぜ・・・」

「なぜ・・・」



→心の思いを神様に告白する

10節→3節 11節→5節

関連する聖書箇所

・詩篇63篇1節

「神よ あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない 衰え果てた乾いた地で 私のたましいは あなたに渇き 私の身も あなたをあえぎ求めます。」

・詩篇142篇2節

「私は御前に自分の嘆きを注ぎ出し 私の苦しみを御前に言い表します。」

ま と め



- ・主が**恵み**をくださり、**主の歌**が私とともにある。**神への祈り**がある。
- ・苦難・失望の中で、変わることはない神様に祈り、たましいの**飢え渴き**をいやしていただく恵みがある。

今週のみことば

「昼には 主が恵みを下さり
夜には 主の歌が私とともにあり
ます。私のいのちなる神への
祈りが。」

詩篇42篇8節